

友桝飲料小城工場に太陽光発電設備を導入

株式会社友桝飲料（本社：佐賀県小城市小城町岩蔵 2575-3、代表取締役社長：友田諭）は、小城工場（同上）へ完全自家消費型太陽光発電設備を導入しました。持続可能な社会の実現と、脱炭素の取り組みを目的とし、2022年6月中に系統連系（運転開始）を予定しております。

導入設備は、太陽光パネル 998 枚を使用し、これによる年間自家消費量は 367,626kWh を想定しており、CO2 排出量は年間 199.1t 削減できる見込みです。発電した電力を自家消費することで、環境負荷への低減を図ります。

また、今後は山梨県の富士山工場（山梨県富士吉田市上吉田字立石 4935 番 1）へ同様の設備の導入を予定しており、友桝グループ全体で CO2 排出量の削減に取り組めます。

当社は、名水百選に選ばれた清水川の本流祇園川が流れ、日本有数の蛍の名所として知られる自然豊かな佐賀県小城市に生まれ、100 年以上の長きに渡り清涼飲料水をつくり続けてきました。環境への配慮を怠らず、自然への感謝を日々の行動で示すことを、社会的責任のひとつとして位置づけております。

この取り組みを通じて、地球環境と持続可能な社会の実現を目指す SDGs 達成の貢献に努めてまいります。



【設備概要】

システム容量	DC：329.34kW AC：250.0kW
年間自家消費量	367,626kWh
年間 CO2 排出削減量	199.1t
使用太陽光パネル	京セラ製 330W モジュール 998 枚

【お問い合わせ先】

株式会社友桝飲料 TEL：0952-72-5588